



三井金属

三井金属鉱業株式会社

東京都品川区大崎 1-11-1

郵便番号 141-8584

報道各位

平成 14 年 5 月 1 5 日

三井金属 単結晶事業を強化

当社 三井金属（社長 宮村眞平）は、単結晶事業における シンチレータ単結晶および ステッパー（ ）用蛍石（ほたるいし）単結晶の需要増が、今後見込まれることから、当該製品の製造・販売を行う 100%子会社である日本結晶光学（株）において、増産および事業拡大に向けた対応を、今後積極的に進めていくことといたします。

シンチレータ単結晶

当該単結晶は、X線を照射すると発光する性質を応用し、既に医療用のX線CT検査機等に利用されておりますが、昨今の世界的な危機管理体制強化の潮流を背景に、米国の空港用手荷物検査機用にも採用され、今後急激な需要の伸びが期待されます。

同社では、同単結晶単体の販売だけでなく、光を電気信号に変換するフォトダイオードと組み合わせ、付加価値のあるディテクターという部品としても出荷してまいります。

なお、同単結晶が組み込まれた手荷物検査機は、本年より、米国内の主要空港から設置が始まる見込みであり、更に2003年以降は、同国内のローカル空港にも設置が計画されております。

ステッパー用蛍石（ほたるいし）単結晶

当該単結晶は、同社が世界トップシェアであるTVカメラ用蛍石単結晶の生産技術を活かし、開発を進めているレンズ材料です。昨年度、ArFステッパー用同単結晶の開発に成功し、その量産を開始しております。

また、現在更なる新規製品であるF2ステッパー用同単結晶を開発中であり、現段階で既に世界トップクラスの品質評価を得ており、漸次顧客の要請に対応していく予定です。

これら製品の需要動向により、一昨年度（2000年）13億円でありました同社全体の売上は、昨年度は、約2倍の20億円を計上。本年度は、更に45億円を見込み、2003年度には50億円以上に推移するものと予測しております。

今後、当社におきましては、日本結晶光学社に対する優先的な人員補充とともに、設備投資も含めた生産・開発の両面における支援体制強化を進めてまいります。加えて、今後の新たな事業展開にあたっては、当社計測システム事業部と当社100%子会社である愛知計装（株）との連携により、さらなる検討を進めてまいります。

ステッパー...シリコン上にICパターンを焼き付けるための逐次移動式露光装置

以上

【本件お問い合わせ先】

三井金属 経営企画部広報室

かのえ
鹿江・浅木

Telephone 03-5437-8028

【ご参考】

日本結晶光学（株）

- ・設立 昭和48年7月
- ・本社所在地 群馬県館林市野辺町810-5 TEL(0276)72-1917
- ・資本金 90百万円
- ・代表取締役 齋藤俊彦
- ・従業員数 71名(平成14年3月末現在)
- ・事業内容

製品名	主な用途
蛍石単結晶	業務用TVカメラレンズ、顕微鏡レンズ 赤外線分析用窓材
ステッパ用蛍石単結晶	ArFステッパ用レンズ材料 F2ステッパ用レンズ材料
シンチレータ単結晶	空港用手荷物検査機検出器材 医療用X線CT検査機材料
フォトダイオード及び ディテクター	位置決めセンサー 医療用及び手荷物検査機用検出器

以上